

# 表妙義・中木川小山沢 2016/10/10

メンバー：落合（CL・記録），飯野（SL），平川

天候：晴れ時々曇り

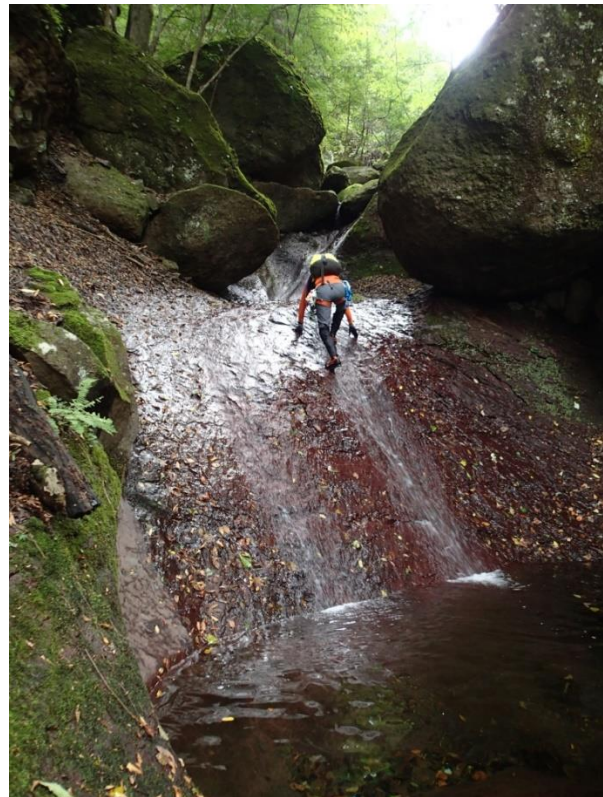
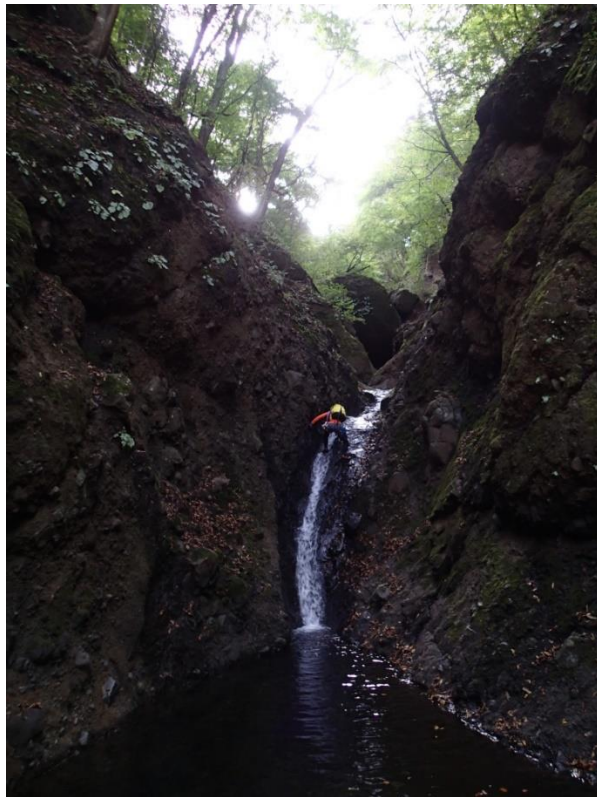
国民宿舎裏妙義 7：40 相馬岳 11：30 妙義神社 13：45

3連休は齋藤さんと一ノ倉沢本谷に行く予定でしたが、どうにも天候が思わしくなく転戦の転戦で日程もスライドし齋藤さんが離脱、結局いつものメンバーで沢登りに行くことになった。。

しかし9月以降は天候不順の影響で沢登りには難しい時期が1カ月弱続き、ほとんど山に行けない日々が続いた。3連休最終日ということもあり、妙義のショート・ルートでのんびりすることになった。

前夜は現地近くで登利平のテイクアウトで焼き鳥・唐揚げパーティー。宴会比率7割なので、山行はオマケ程度に過ぎない？西上州に挑む場合は前夜泊登利平パーティーがクラシック。

あまりに早く始めてしまいホントにどちらがメインか分からないくらい飲んでしまう。山で飲む、山に入る前に飲む酒は格別だが最近我が家のエスパースは居酒屋になりつつあるので如何なものか。。



奇岩怪石連なる妙義だが、小山沢はナメと巨岩が点在するの癒し系の溪相。

特に難しい所は無いが、核心は最後のチョックストーン滝で下からみると簡単に見えるが登ってみると意外と渋い滝だった。（唯一の核心なのであえて写真は掲載しないほうが楽しく登れると思う）

妙義の沢は流域面積が狭いので水量も少ないが、表・裏妙義で雰囲気が違うように沢の雰囲気もそれぞれで異なりそれなりに楽しめる。



沢の中には巨岩が点在し圧倒される（左）、相馬岳山頂で“ゴールデン・ペニストリー”（右）

のんびりルートなので相馬岳山頂で、群馬県民は運動会では必ず食べるという定番の登利平竹弁当でお腹が満たされ、無事ミッションを成し遂げた。山頂で弁当を広げるのは何年振りだろう。。

帰りは白雲山の壁に圧倒されながら、予めデポしておいた妙義神社に下山した。